

地域安全ニュース



令和5年11月
宮城県警察本部
生活安全企画課

同居・別居のご家族と一緒に 自宅の防犯対策をチェック☑して防犯意識を高めましょう

年末年始は、里帰りなどでご家族が集まることも多いことでしょう。
だからこそ、ご両親やご祖父母など身近なご年配の方の防犯対策を見直し、巧妙化・多様化する「特殊詐欺」や「強盗」、「空き巣」などへの対策を図りましょう。

チェック1■

防犯機能付
電話機

固定電話は、
常に留守番電話に
設定している

特殊詐欺の犯人は声を
録音されるのを嫌います。
留守番電話設定や
防犯機能付き電話機が
被害防止に有効です。



チェック2■

固定電話は、非通知番号を
着信拒否に設定している

犯人は、非通知や「+1」や「+44」から始まる国際電話
からよくかけてきます。
非通知の着信拒否や番号表示サービスを活用し、
非通知や知らない電話には出ないように
注意してください。



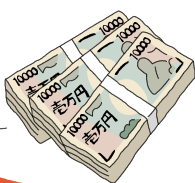
チェック4■

大金の保管は、
自宅ではなく
金融機関を活用している

自宅に保管する大金を狙った
特殊詐欺や強盗による
被害を防ぐため、自宅保管の
危険性をご理解いただき、
金融機関を活用してください。



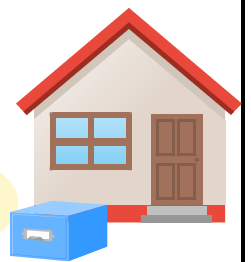
預貯金を！



チェック3■

宅配の荷物は直接受け取らない
方法を実践している

宅配事業者の訪問を偽装した侵入手口には、
常に戸締まりをし、荷物受け取りの
宅配ボックスを活用するなど
自宅に侵入されない方法をとることが大切です。

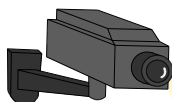


宅配BOX

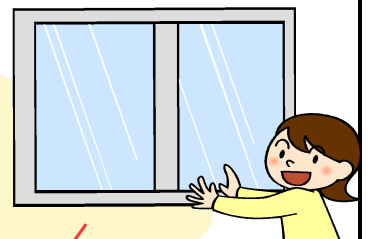
チェック5■

防犯性能の高い窓ガラス
二重鍵や、防犯カメラを
設置している

空き巣などの侵入対策には
防犯性能の高い建物部品（CP部品）や
防犯カメラの設置が効果的です。



防犯カメラ



強化ガラス

宮城県警察本部生活安全企画課 ☎ 022 - 221 - 7171 (代表)
または県内各警察署生活安全課